● 郷土の英雄 金子十郎家忠 特集

金子十郎家忠ゆかりの地探訪

金子十郎家忠のゆかりの地は、本拠地のあった埼玉県入間市などに多く残っている。爽やかな秋、歴史散歩にでかけてみては。

家忠の館が近くにあったという霊園から金子の地を眺める

「かつらかわ橋」を渡ると馬頭坂の石碑がある

小高い丘の上にある金子一族の墓

入間市内編

金子十郎家忠開基の「金子家忠一族位牌堂」がある。

瑞泉院は現在霊園に変わっているが、木に囲まれた道を上がると、「金子一族の墓」とり、造立年代・造立者などは不明だが、金子十郎家忠とその一族を偲んで造立されたものといわれている。位牌堂の中には金子一族の位牌が安置されており、金泥で家忠の印号法名、弟や子ども、夫人らの法名が記されている（形式から江戸時代のものと推定）。また、家忠の屋敷もこの付近にあったといい、高台にある霊園からは金子の地が一望に見渡せる。

その近くの桂川神社は、もともと家忠の屋敷の鬼門除けとして建立された赤城明神社が発祥とも伝わる。後に、鎌倉幕府開府前後に創始したという高福寺の山上にあった雷電神社を合祀したため、現在は雷除けの神様として信仰を集めている。

ほかにも家忠が1168年に社殿を造営し、武運を祈願したという「白髭神社」（その後、家忠から14代目の子孫・金子越中守家定が1572年に社殿を再建）、家忠が馬頭観音堂に行くのに使ったという「馬頭坂」。また、白髭神社を再建した金子筑後守家定（1587年死去）開基の高養寺もある。

少し離れた同市仏子の高正寺は家忠の弟・近範一族の菩提寺で、近範の持念秘仏・虚空蔵菩薩が安置されている。同市新久の龍圓寺から高正寺近くまでをつなぐ峠道は金子坂と呼ばれ近範の砦跡と言い伝えられている。

金子氏ではないが、入間市宮寺の西勝院に、家忠と同じ村山党の、村山頼任の孫・宮寺五郎家平が築いた館の跡があり、境内の東側に土塁など遺構が残っているという。

白髭神社

▲金子一族の墓地の入り口。左の石柱には「全国かねこ姓発祥地」とも刻まれている

金子一族の墓：木蓮寺　874
桂川神社：木蓮寺　87
高養寺：寺竹1022
白髭神社：野田562
高正寺：仏子1511
西勝院：宮寺489
―1

家忠の弟・近範が建立した、入間市仏子の高正寺。高さ255センチメートルの板碑は、製作年不明だったが平成10年に山口県萩市の金子氏ゆかりの家の資料で、市内最古の寛元4年（1246）のものと判明

瑞穂・青梅編

金子氏は入間市のほか、現在の瑞穂町や青梅市今井東部も勢力下に置いていた。

瑞穂町箱根ケ崎には詳細は失われてしまったようだが、畠山重忠の伝説があったという「松原稲荷神社」と、その西側に鎌倉古街道が残る。横田墓地ができて鎌倉古街道は消えてしまったが、家忠が鎌倉へ赴くために使ったといわれ「金子街道」とも呼ばれていたという。

同町殿ケ谷には村山党の氏神として崇敬を受けた「阿豆佐味神社」がある。同神社は892年に村山党の祖・高望王が創建したと伝わっている。

また、狭山ヶ池は鎌倉時代からすでに広く知られていたようで、当時は現在より広大で「筥の池」と呼ばれていた。鎌倉時代後期の歌集「夫木（ふぼく）集」に次の歌が載っている。

冬深み筥の池辺を朝ゆけば氷の鏡見ぬ人ぞなき

家忠も金子から鎌倉へ行く途中、一休みするため立ち寄ったこともあったに違いない。

また、青梅市の塩船観音寺も鎌倉時代に金子氏の庇護を受け栄え、若くして亡くなった家忠の子息の追善供養のため、子孫が二十八部衆を納めたと伝わっている。

静かに佇む松原稲荷神社

昔は筥の池と呼ばれた狭山ヶ池

【参考文献】各市町村史、関幸彦『武士の誕生』NHKブックス、竹内理三『日本の歴史6武士の登場』中公文庫、関幸彦『武蔵武士団』吉川弘文館など

スマホで動画が見られる！
西多摩新聞の写真・広告が動く！
新聞・チラシ・広告で動画が見られる次世代プロモーション AR▶Do!
AR（無料アプリCOCOAR2）は指定の写真や広告を、スマホでかざすと動画などが見られるサービスです。今後、紙面だけでは伝わらない様々な情報をお届けします。
COCOAR2の使い方
❶まずは無料アプリをダウンロード
iPhone/iPadの「AppStore」又はAndroidOS端末の「Google Play」から【cocoar2】と検索。
こちらからもアクセスできます↑　パンダマークのアプリをダウンロードしてください
❷COCOAR2を起動！
このマークのついた写真・広告を探してね！
写真や広告をカメラで撮影。
HPなどへリンク
❸ダウンロード完が成すると情報が画面に表示されます
動画や画像が流れる

戸建て・アパートの塗り替え歓迎!!
(有)安本塗装店
0120-652-491
塗装・防水工事業：東京都知事許可（般-25）第109550号
労働大臣建築塗装作業一級技能士
安本塗装店　検索　（チームサスティナ）
羽村市緑ヶ丘5-10-58
今年で41周年ありがとうございます

エッセイ集・自分史・記念史・社史・紀行集など
大好評
あなたの作品を本にしませんか。
近頃自分史やエッセイ、詩歌集、写真集、遺稿集などを自費出版する人が増えています。出してみたいけど高いのでは?とか、どうすれば作れるのか分からないなど、不安で今一歩踏み出せない方も多いはず。
西多摩新聞出版センターでは、エコノミー価格で作者と二人三脚、本作りを進めています。また、流通を希望される方には書籍コードを付け、販売促進のお手伝いもしています。興味のある方、お気軽にご相談下さい。
制作図書ジャンル
伝記・自分史・回顧録・小説・随筆・詩集・歌集
写真集・童話・紀行集・評論・画集・実用書
●営業案内●
記念誌・団体誌・社史・郷土史・校史・機関紙誌・PR誌・社内報・カタログ等の編集制作
問い合わせ　お気軽にお電話ください。
フリーダイヤル 0120-61-3737　西多摩新聞出版センター
福生市本町33　☎042-552-3737　FAX552-3778